

平成28年度第2回匝瑳市内循環バス
利用向上対策委員会 会議結果概要

○日 時 平成28年10月19日（水）午前10時00分～11時00分

○場 所 匝瑳市民ふれあいセンター 2階 会議室

○出席者 委員17名（7名欠席）
事務局（環境生活課） 3名
運行事業者 1名

1 開会

2 委員長あいさつ

3 議題

匝瑳市内循環バス運行改正案について

※詳細別添のとおり

5 その他

6 閉会

別紙

3 議題	
議長	<p>本日の議題でございます。市内循環バス運行改正案について事務局の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>匝瑳市内循環バス運行改正案に基づき説明</p>
議長	<p>事務局の説明が終わりました。それでは質疑に入りたいと思います。質問のある方は挙手の上発言をお願いします。</p> <p>アンケートの結果等を踏まえて改正をされたということだと思います。ご意見ありましたらお願いします。</p>
委員	<p>この循環バスというのは、経過から見れば、千葉県の中でも先進的に始まった事例です。今、全県的にも全国的にも各市町村でかなり運行され、この近隣でも旧八日市場から始まった循環バスが周辺にも広がり、高齢化の中で必要性が高まっていると思いますが、ただそのせっかく始まった事業を今6千万円位の経費をかけてのせっかくの事業に一部批判があるわけですが、それを乗り越えるためにこの利用向上委員会、アンケート調査や、対策を講じてきて改善されつつあり大変評価したいと思いますが、今回提案されたことについては、来年度の運行についてこれで良いのではないかなという感じはしますけれども、一度本格的な利用向上のための抜本対策、全国全県で進められているこの循環バスの先進県があると思います。循環バスをかなり利用されているそういうものの実態を把握して、匝瑳市の循環バスの運行に生かしていくと、いかに利用を向上させるかという点でも他市の先進的なケースを匝瑳市に生かしていく道もある。</p> <p>アンケートの中にも出ていますけれども、女性の利用が多いわけですが、この女性の中には高齢者が多く含まれていると思われます。それから利用する年代というのは、60代、70代、80</p>

代が圧倒的です。何のために循環バスを利用しているかというと、通院と通勤、買い物の3つです。これに相応しい運行計画、例えば市民病院に行く場合、この市民病院に行って、帰りも乗って帰れるというような、医院の場合も同じですが、そういうその時間があまりないという声が非常に高いわけです。それらも含めた抜本的な手を打たないと、利用が年々下がっているというデータがありましたけれど、これを回復していくということで、持続、継続していくには、相当の本腰入れた手立てというのが必要な感じで、今日提起されたこういうような提案これは当然必要ですが、それを乗り越えたもっと抜本的な手立てをとらなければならない。中には空気運んでいるという批判がありますから、それを乗り越えて本当に良い事業だなど、発足当時から批判があったわけですが、例えばこの八日市場ドームも、当時5千万円位年間経費がかかり、循環バスも当時年間5千万円位で、これと比べてみたら、循環バスの方が住民の利益にかなった事業だと、あの大きなドームを満席にするとか大いに利用するっていうのは年間、当時だけど1回か2回しか無かったが、そこから見れば循環バスの役割と言うのは非常に高いということで私も評価しましたが、そういう意味で私の提起としては、これ1回限りではなくて、もっと抜本的な改革のために先進的なところを見て調査して、生かしていくというような、それからこのアンケートの声に沿うような形の運行計画なり改善していくと、例えば、地域によってやっているところはありますが、高齢者と女性、そうするとやはり福祉的な色彩が強いわけです。ですから福祉の福祉パスっていうのを実験的にね。運賃が百円二百円ってことですから、それが良いか悪いか判断が色々難しいですが、無料パスとか、敬老パス、これは都市でも色々やっていますけれども、そういう形で利用しやすくするというようなことも含めた色々な改善点ありますが、それらを含めてちょっと本格的な対策を講じたらどうかと感じます。特に公共施設、それから買い物をしていくため

の利用ここが中心ですので、それに沿ったような形の運行をしていくと、それと、私なんか見てすごく感じたのですが、今はわかりませんが、飯高から子供たちがたくさん乗っていた、飯高のコミュニティーセンターから二中に通うために満席になるほど乗っていた時期がありました。当時はもうかなり前の話しかけど、朝の便はいっぱいこれすごく良いなと思いました。通勤通学に使うとアンケートの結果に出ていますから、住民のニーズに合った時間配分を改めて初心に帰って考えていただけたらどうかと思います。

それから、電車は快速がありますよね。時間をかけないで目的地に行けるような、全部の停留所に行くのではなくて、これはなかなか難しいと思いますが、例えばこの中でも各地域全部乗車ゼロっていう停留所も結構ありますので、場合によっては思い切ってカットして時間があまりかからないで目的地に行けるようなそんな工夫も必要ではないのかなと思います。

バスの中に市の色々な行事を案内するような掲示あるいは、乗車する人に便利だなと思えるような広報活動、例えばこんな行事やっているとか各課で色々なイベントに対してそういうところで高齢者が見て参加しようとなるような掲示はやった方が良いのではないかなと思います。

循環バスが運行開始する前に直行バスがありましたが、それは椿海なら椿海から市民病院へ行くバスも何もなかったもので、要望し、ではやってみましょうということで、椿海の小学校、農協前から病院への直行便で、ある程度の利用がありましたがその後、循環バスの議会での提案に対して市が実施したわけです。

せっかく始まって各地に波及してきている貴重な事業ですから、これを途中で結構金額がかかったからやめてしまっただけはそれこそもったいない。今日の議題ではないですけど、色々全面的な資料の収集と改善策を思い切ってやっていただきたいなと思います。

議長

ありがとうございました。今回の改正案についてはご了承いただけるというようなご意見であって、さらにいくつかの提案と質問があったと思います。

アンケートに基づいて改正をした訳ですけれども、今後は、先進地域のアンケートとかをしてはどうかというご提案も含めて、次回の改正に向けてはどういうスケジュールで事務局は取り組んでいかれるのか。それと何点か質問もありましたので、回答を事務局からお願いします。

事務局

事務局としても、今後またさらに研究していきたいと考えております。今年については、第1回目の会議の中で、原則現在のルートを中心に継続していくというご提案をいただきましたので、実施したアンケート調査や利用者の声を少しでも反映させた形で細かい修正にはなりますけれども、このような形でご提案させていただいた訳でございます。今後につきましては、思い切った改革をというご提案もいただいておりますので、県内も含めまして全国的に先進的に循環バスという形で運行し、成功しているところの事例等も引き続き検討していきながら事務局としても少しでも利用増というか市民の皆さんの利便性といいますか足の確保というような形でつながるようなものであればそれについては考えていきたいと思っております。

また、循環バスを補完する形で、地域交通利用料の助成ということでタクシーを使った事業も昨年度から実施しております。現在450名弱位の方がこのタクシー利用券を使って病院や駅、買い物などで利用されております。その辺の事業の状況、また、タクシー券を使っている方の声も聴きながら、循環バスとお互いを補完しあうような形で進められていけたらと思っておりますのでございます。

いずれにしても今後の課題としてまた来年度からの皆さんの

委員	<p>方にご提案できるものを考えていきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。</p> <p>敬老パスというか、タクシー券、私もお袋が元気な頃使っていたということがありますけど、ただ当時は年間何枚でもないので消費したら違う形になる。例えば後期高齢者に限定するとか、ある程度限定しながらも敬老パスみたいなパス券を発行して、これで利用できるっていう逆に利用する意欲が出てくるわけです。そういうパスを発行することによって、そのようなことも勉強していただきたいと思っております。</p> <p>それからこれは無理なのですか、発足当時提案したことがありますが、タクシー方式と言うもの提案したら、当時の陸運局がこれはとても許可しませんよということで結果的には実現できませんでしたが、例えば高齢者が停留所まで行くのに結構時間がかかる場所がある。そういったときにバスが来るなって時に近くの道路沿いにいて、手を上げたら乗れるっていうね。それには今のバスがちょっと大きいよね。私はもっと小さくてもいいなと思っておりますが、バスの更新の時には大きさも地域によっては、過去の実績によって、小型にするとか、経費の節減と同時に対応をしたらいいのではないかと思うけど、そのタクシー方式っていうのはどうですか。</p>
事務局	<p>バスが見えたら手を上げて止まる形ですよ。こちらにつきましては、基本的には運用は難しいかなというところがございます。循環バスには時刻設定があり、手上げ方式になりますと運行時刻が読めないという点があります。</p> <p>また、ワンマンバスですので、運転しながらお客さんがどこにいるか見なければいけないような状態にもなりますので、その辺も危険があるのかなと思っております。急に手を上げた方を発見して急ブレーキをかけたことにより、車内事故や交通事故にもつながる</p>

議長	<p>恐れがあるので、交通量の多い所では運用は難しい状態であります。千葉交通さんに可能か聞いたことはありますが、匝瑳市では運用は難しいというようなご回答をいただいております。</p>
委員	<p>他にご意見いかがですか。</p> <p>今回の改正のポイントこれについては、ちょうど私の勤めているところが二中前の近くの施設でそこに来る子用のパンフレットを作る時に二中前下車という形での案内をしますが、今回改正されておりますけど、例えば飯高方面から来ても朝は使えるけど帰りが無いっていう部分があって、この中で今回改正もされているのは良かったのかなと思います。今、施設を利用している子の中にも場合によっては朝バスで二中前、帰り二中前から帰宅ということも、時間はちょっと、一時間位早めて欲しいですけど、それは無理なので、職員が残ればなんとかそういった期待はあります。</p> <p>やはり循環バスは色んな方の利便性を考えると非常に事務局大変だったのではないかと思います。学校に合わせる。病院に合わせる。これ基本だと思います。それと商店街に人を呼び込むというようになってきた時どこかが犠牲になりますよね。それで従来から電車に接続が難しいということで非常に苦勞をされているのはわかります。ですから今回の改正という形でアンケートからはこれで反映されているのかなと感じました。</p>
議長	<p>ありがとうございました。他にいかがでしょうか。</p> <p>では私から一点、改正案とは違いますが、先ほど運賃の説明があったと思いますが、定期券で路線ごとにパスが違うのですか、共通の定期券ではなくて、飯高・豊和循環と須賀循環は定期パスが違くと料金が違うという意味でしょうか。</p>

事務局	<p>全路線共通の定期券と一路線だけ指定した定期券があります。全路線共通の定期券ですと金額は高くなりますが、それを利用した場合、どこでも乗り降り可能です。一路線限定の定期券になりますと、その路線だけの利用となりますが、その中に共通乗車区間が一部設けられております。一路線限定の定期券でも、共通乗車区間内であればどの路線のバスでも利用できます。一路線限定の定期券の方が全路線共通の定期券より金額は安くなっております。</p>
議長	<p>全路線共通の場合と一路線の場合は月いくらですか。</p>
事務局	<p>一路線の場合、1か月6,400円で、全路線共通の場合、1か月9,600円になります。通学定期券も一路線限定の定期券になっておりまして、1か月4,000円です。</p>
議長	<p>ありがとうございました。他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>担当としてアンケートの結果から見て子供たちの通学に活用すると当然教育委員会、それと高齢者支援課、高齢者が多く使っていると、それから福祉の面でも大変大きなこの循環バスの果たしている役割は大きいと特にこの部分と事前協議っていう意見の反映をするような協議と言うのは今回はやられたのかどうか、やっていれば今後さらに充実させていく、やっていなければ本委員会での部内での役所の中での連携というのか、このようにしたら良いのではないかなというそれぞれのセクションで意見もあると思いますので、それを吸収してさらに改善の手立てをやっていくと、それはどうだったのですか。</p>
事務局	<p>担当レベルでの様々な意見考え方それぞれありますので、その辺の調整はやっておりますが、ここに各関係課の課長がお見えに</p>

議長	<p>なっております。そういった形の中では開催しておりませんので、良い話だと思いました。改正に向けてまた今後検討する機会も考えていきたいと思えます。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>今朝たまたま、ラジオでやっていましたが、停留所に商店、食堂とか洋品店、そういうお店の名前を付けて宣伝料ってことで停留所のアナウンスの中にカインズホームだったらカインズホームに今日は何々がお得ですとかそういうアナウンスが流れて広告料を取っているというようなことをやっていますね。一つの例ですけど。</p>
議長	<p>事務局コメントありますか。</p>
事務局	<p>運行会社さんにお聞きしたいのですが、車内アナウンスで、広告を入れて変更させる場合、音声案内を変更するのに金額がかかると思いますが、吹き込むのにどれ位の金額がかかるかわかりますか。</p>
委員	<p>すぐには出ませんが、ある程度の金額がかかります。</p>
委員	<p>音声合成システムというものを使用して停留所の案内をさせていただいているのですが、やはり吹き込みで確認等もすべて含めると準備段階から始めて必ず一ヶ月位かかると思いますので、リアルタイムに今日の情報をスポットで入れていくというのは、現実的には難しいのが今の放送装置の内容でございます。</p>
委員長	<p>ご提案があったように仮に広告収入が入るとすれば、循環バスの運行にも資するわけです。また、運行会社さんと検討していた</p>

	<p>だく可能性としてそういうものは必要なのかなと思いますし、先ほど市の内部での検討というのが、環境生活課だけに負担がかかるようではやはりなかなか上手くいかないと思います。それぞれ運行の目的があって、本日も各部署から出席されているので、環境生活課だけで背負わないで内部的な検討というのは十分された方が良くというのは私の意見です。</p> <p>私ども区長という職を承っていても区長を離れてしまうと来年は循環バスへの関心を持たないというようになってしまって私どもの後任の方もなかなか1回目の委員会で説明を受けても本当に利用向上に資するような意見が出せる方だけとは言えませんので、できるだけ事務方で事前検討なり調整をしていただくというのは大事になってくるのかなと、それがこの委員会の質を高めることにもなると思いますので、是非次年度に向けて対策をとっていただければ良いのかなと思います。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>建設課長に一つ聞きたいのですが、これだけのバスを運行すると道幅が狭くて運行できないので改善してほしいという従来色々な場所から拡幅して運行できるような改善対策をとってきていましたが、最近はどうですか。そのような要望あるいは、ちょっとここを拡幅すればもっと便利になるっていうかね。この事業を始めたころは色々な場所が拡幅されましたが、そんな要望というのはあまりないですか。</p>
委員	<p>直接バス関連ということでは伺っておりません。</p> <p>先日の区長会の時に枝が道路に出ているとの話もありましたので、ある程度の大型車が通行するのに支障があるという場合は対応させていただいております。なお、バスに限ってということではありませんが、例えばルートを選定の中で先ほど曲がりづらいところがありましたけれども、一部の改修でルートを確保でき</p>

	<p>るとか待避所が無いというような声があれば検討させていただきたいと思います。</p>
議長	<p>他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>道路の拡幅の件で、県道佐原八日市場線の田町のT字路、地井武男記念館のあったところ、ここのT字路の拡幅の計画はあるところですが、大型車が曲がれないので、交差点の改良をする予定で計画をしているところです。</p>
議長	<p>他にいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>今回の改正案の中には記載されておりませんが、飯高・豊和循環の小川台停留所については、現在、私有地に設置してありますが、バスの通るところから少し離れた場所に停留所が置いてありますので、これをバスの通る場所に移動させたいと考えております。こちらは乗務員さんから要望で、お客様が不便だということがありますので、多古笹本線の方に移動させたいと考えております。</p>
議長	<p>他にいかがでしょうか。特にございませんか。</p> <p>無い様でございますので、事務局から提案のございました循環バスの改正案について、平成29年度からの運行を目指して事前準備に入ることをご承認いただける方は拍手をお願いいたします。</p>
委員	<p>《拍手多数》により決定</p>
議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>よって事務局は平成29年度からの改正案に向けて準備方お</p>

願います。

以上で予定をいたしました議事は終了いたしました。議長の職を解かせていただきます。